

● 授業計画

1年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	木曜	4限	労働衛生工学特論	リスクアセスメントの考え方を理解して、環境中の有害物質について同定、評価、対策についてそれぞれを概説できるようにする。	東	カンファレンス ルーム
4月 ～ 7月	第3	金曜	1限	環境衛生化学特論 (がん専門医師養成科目)	環境中の粒子状物質の吸入曝露による有害性を理解し、これらからリスクアセスメントのプロセスを理解する。	東	カンファレンス ルーム

2年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第3	木曜	4限	労働衛生工学特論	リスクアセスメントの考え方を理解して、環境中の有害物質について同定、評価、対策についてそれぞれを概説できるようにする。有害化学物質の作業環境管理の手法と作業管理の手法について概説できる。	東	カンファレンス ルーム
毎月	第2	火曜 木曜	16:00 ～ 17:30	労働衛生工学演習	環境中の有害物質について同定と曝露濃度や 気中濃度を評価する手法を学ぶ。また作業環境 改善対策について系統的に理解する。	東	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	金曜	4限	労働衛生工学実習	環境中の有害物質について気中濃度を測定して、 環境を評価することができる。また実験動物 を用いた吸入曝露試験を実施し、化学物質の臓 器内の残留量を測定することで生体影響の強弱 を評価することができる。	東	カンファレンス ルーム

3年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第2	火曜 木曜	16:00 ～ 17:30	労働衛生工学演習	環境中の有害物質について同定と曝露濃度や 気中濃度を評価する手法を学ぶ。また作業環境 改善対策について系統的に理解する。	東	カンファレンス ルーム
毎月	第1 第2 第3	金曜	4限	労働衛生工学実習	環境中の有害物質について気中濃度を測定して、 環境を評価することができる。また実験動物 を用いた吸入曝露試験を実施し、化学物質の臓 器内の残留量を測定することで生体影響の強弱 を評価することができる。	東	カンファレンス ルーム
毎月	第2 第4	金曜	5限	労働衛生工学論文指導	実験動物を用いた吸入曝露法で得られた結果 を論文としてまとめて、化学物質の生体影響を総 合的に理解する。	東	カンファレンス ルーム

4年次

日程			限目時間	科目	内容	担当者	場所
毎月	第1 第2 第3	火曜	4限	労働衛生工学実習	環境中の有害物質について気中濃度を測定して、 環境を評価することができる。環境評価に基 づいたリスク低減対策を提案することができる。	東	カンファレンス ルーム
毎月	第2 第4	金曜	5限	労働衛生工学論文指導	実験動物を用いた吸入曝露法で得られた結果 を論文としてまとめて、化学物質の生体影響を総 合的に理解する。	東	カンファレンス ルーム